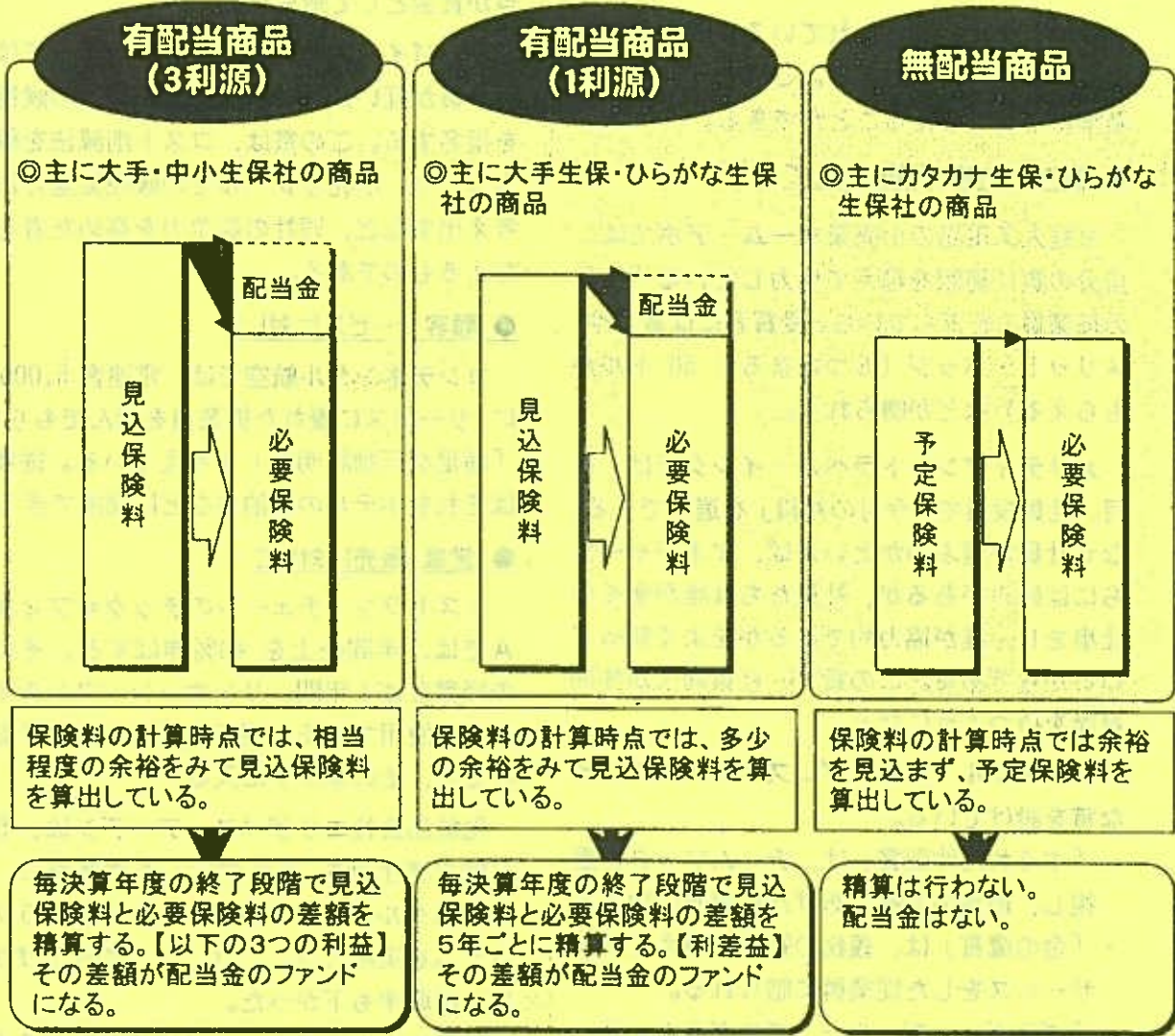


生命保険見直し術 「有配当商品と無配当商品」



生命保険会社の社員総代会、株主総会も7月に終わり平成10年度決算の配当金額も決まりましたが、最近の低金利を反映し配当金額は非常に小額になっており場合によっては0円ということも。ではいったいこの配当金というのはどのように計算されるのでしょうか？ 次の3つタイプの商品ごとに見てみましょう。



配当金のもとになる3つの利益

- ◎死差益 予定死亡率によって見込まれた死亡者数よりも、実際の死亡者数が少ない場合に生ずる利益
- ◎利差益 予定利率によって見込まれた運用収入よりも実際の運用収入が多い場合に生ずる利益
- ◎費差益 予定事業費率によって見込まれた事業費よりも実際の事業費が少ない時に生ずる利益



現在の低金利下、多くの生保が逆ザヤをかかえる現状において配当金はあまり期待できません。これから加入を考える方は最初から保険料の安い無配当保険商品を検討するのも良いでしょう。

以上ほんの少しですが配当についてご説明させていただきました。保障の見直しを考えている方は当事務所までご相談ください。



担当 渋谷 洋子